



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 山一電機株式会社
 コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-3734-0115

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,112	22.9	1,448	86.5	1,469	113.5	1,241	172.6
29年3月期第1四半期	6,602	△9.5	776	△33.2	688	△45.4	455	△56.4

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,361百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △214百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	57.40	55.78
29年3月期第1四半期	20.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	28,974	19,411	66.5	891.02
29年3月期	27,892	18,482	65.7	848.06

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 19,266百万円 29年3月期 18,337百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	5.00	—	15.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,300	17.7	2,200	49.9	2,210	64.7	1,810	83.6	83.10
通期	28,500	7.6	3,450	27.1	3,450	34.7	2,650	26.8	121.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は平成29年6月28日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行を決議いたしました。また、平成29年7月1日に新株予約権の権利行使期間の初日が到来し、新株予約権の行使に伴い自己株式を処分しております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該株式の発行及び自己株式の処分の影響を考慮しております。

連結業績予想の修正については、本日(平成29年8月7日)公表いたしました「平成30年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	23,289,775 株	29年3月期	23,289,775 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	1,666,438 株	29年3月期	1,666,438 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	21,623,337 株	29年3月期1Q	22,525,025 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の企業業績の回復や欧州の堅調な個人消費、中国経済の持ち直しにより緩やかな回復基調が続きました。わが国経済においても、設備投資や雇用、所得環境の改善により緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの関連する電子部品業界においては、高機能スマートフォンの一層の普及やデータセンターの能力増強及び自動車の電装化の拡大により、半導体や電子部品の需要は好調に推移いたしました。

このような状況の下当社グループは、新3ヵ年中期経営計画（平成30年3月期～平成32年3月期）をスタートさせ、「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長することを引き続き目指し、「グローバルに連携し、未来につながる製品の創造」という観点から、「成長戦略」と「構造改革」を戦略の核に取り組み、経営基盤の強化と収益の拡大を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高8,112百万円（前年同期比22.9%増）、営業利益1,448百万円（前年同期比86.5%増）、経常利益1,469百万円（前年同期比113.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,241百万円（前年同期比172.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

スマートフォンの高機能化と大容量化、IoT普及加速に伴うデータセンター増設を背景とした情報通信関連向けや、電装化の進展や安全走行などの自動車関連向け半導体投資は拡大を続け、検査用のバーンインソケット製品及びテストソケット製品が好調に推移いたしました。

その結果、売上高4,150百万円（前年同期比25.5%増）、営業利益1,245百万円（前年同期比96.6%増）となりました。

[コネクタソリューション事業]

高速通信網の拡充を背景とした通信インフラ関連機器向け光トランシーバー用コネクタ製品が堅調に推移し、また自動車関連向けや産業機器向けコネクタ製品も海外を中心に比較的堅調に推移いたしました。

その結果、売上高3,567百万円（前年同期比17.1%増）、営業利益235百万円（前年同期比188.9%増）となりました。

[光関連事業]

スマートフォン向けや通信機器向けフィルタ製品が堅調に推移いたしました。また売上増と原価低減活動により損益面での改善が進みました。

その結果、売上高393百万円（前年同期比58.6%増）、営業利益37百万円（前年同期比891.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は16,360百万円となり、前連結会計年度末に比べ956百万円増加いたしました。これは主に、売上高の増加により受取手形及び売掛金が1,243百万円増加したことによるものであります。固定資産は12,612百万円となり、前連結会計年度末に比べ125百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の時価上昇等により投資有価証券が68百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は28,974百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,081百万円増加いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は7,710百万円となり、前連結会計年度末に比べ177百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が183百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は9,562百万円となり、前連結会計年度末に比べ152百万円増加いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は19,411百万円となり、前連結会計年度末に比べ929百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当432百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1,241百万円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は66.5%（前連結会計年度末は65.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月15日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきまして、本日公表いたしました「平成30年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,729,669	5,650,375
受取手形及び売掛金	4,802,338	6,045,456
商品及び製品	1,491,799	1,590,990
仕掛品	225,842	195,418
原材料及び貯蔵品	1,721,531	1,761,885
繰延税金資産	500,143	443,972
その他	946,989	686,922
貸倒引当金	△13,971	△14,613
流動資産合計	15,404,342	16,360,408
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,985,420	2,955,974
機械装置及び運搬具(純額)	1,656,901	1,707,202
工具、器具及び備品(純額)	1,443,848	1,532,468
土地	3,594,816	3,593,090
リース資産(純額)	46,448	42,100
建設仮勘定	243,485	198,176
有形固定資産合計	9,970,921	10,029,012
無形固定資産		
	99,862	96,816
投資その他の資産		
投資有価証券	1,320,651	1,388,707
繰延税金資産	55,864	59,665
退職給付に係る資産	793,853	791,371
その他	336,330	335,661
貸倒引当金	△90,933	△89,170
投資その他の資産合計	2,415,766	2,486,236
固定資産合計	12,486,550	12,612,065
繰延資産	2,078	1,863
資産合計	27,892,971	28,974,337

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,868,979	1,886,358
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
短期借入金	3,567,784	3,540,954
未払法人税等	138,292	321,431
賞与引当金	412,440	300,367
役員賞与引当金	50,000	15,000
繰延税金負債	3,126	25,808
その他	1,457,592	1,585,531
流動負債合計	7,533,216	7,710,451
固定負債		
社債	57,500	57,500
長期借入金	737,018	843,947
役員退職慰労引当金	66,614	71,129
退職給付に係る負債	31,924	33,396
資産除去債務	19,604	19,716
繰延税金負債	593,195	510,082
その他	371,198	316,351
固定負債合計	1,877,054	1,852,123
負債合計	9,410,271	9,562,575
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,047,063	10,047,063
資本剰余金	1,586,633	1,586,633
利益剰余金	8,138,171	8,946,984
自己株式	△1,103,811	△1,103,811
株主資本合計	18,668,057	19,476,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	440,116	488,897
為替換算調整勘定	△633,019	△562,659
退職給付に係る調整累計額	△137,297	△136,330
その他の包括利益累計額合計	△330,201	△210,091
新株予約権	10,210	10,210
非支配株主持分	134,633	134,772
純資産合計	18,482,699	19,411,761
負債純資産合計	27,892,971	28,974,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	6,602,029	8,112,021
売上原価	4,508,514	5,123,912
売上総利益	2,093,514	2,988,109
販売費及び一般管理費	1,317,210	1,539,973
営業利益	776,303	1,448,135
営業外収益		
受取利息	1,334	1,544
受取配当金	10,577	10,716
為替差益	—	16,361
持分法による投資利益	279	—
スクラップ売却益	14,004	6,970
助成金収入	406	666
その他	8,551	7,384
営業外収益合計	35,154	43,644
営業外費用		
支払利息	9,353	8,339
為替差損	105,054	—
持分法による投資損失	—	7,002
その他	8,732	6,632
営業外費用合計	123,140	21,974
経常利益	688,317	1,469,806
特別利益		
固定資産売却益	774	134
特別利益合計	774	134
特別損失		
固定資産売却損	57	1,023
特別損失合計	57	1,023
税金等調整前四半期純利益	689,034	1,468,916
法人税、住民税及び事業税	94,872	251,312
法人税等調整額	138,813	△24,356
法人税等合計	233,685	226,956
四半期純利益	455,349	1,241,960
非支配株主に帰属する四半期純利益	81	680
親会社株主に帰属する四半期純利益	455,267	1,241,279

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	455,349	1,241,960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,351	48,781
為替換算調整勘定	△621,937	66,907
退職給付に係る調整額	△1,073	967
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,478	2,912
その他の包括利益合計	△669,842	119,568
四半期包括利益	△214,493	1,361,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△214,575	1,361,389
非支配株主に係る四半期包括利益	81	139

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	3,306,549	3,047,438	248,041	6,602,029	—	6,602,029
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	3,306,549	3,047,438	248,041	6,602,029	—	6,602,029
セグメント利益	633,505	81,488	3,813	718,808	57,495	776,303

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	4,150,821	3,567,778	393,422	8,112,021	—	8,112,021
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	4,150,821	3,567,778	393,422	8,112,021	—	8,112,021
セグメント利益	1,245,681	235,439	37,827	1,518,949	△70,814	1,448,135

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。